

## 令和4年度 学校教育目標及び本年度の経営方針

上里町立七本木小学校

教育とは、子どもの将来につながる人間形成の営みである。とりわけ義務教育は、次世代を担う子どもたちが、変化の激しいこれからの社会を生きるために、確かな学力、豊かな心、健やかな体の知・徳・体をバランスよく育てることが大切である。

私たち教職員の使命は、子どもたちの個性が立派に開花できるよう、教え、導き、支え、助けることであり、それは保護者の信頼に応えることである。

上里町立七本木小学校の伝統と良き校風を築くため、教職員全員の力と英知を結集し、以下のように児童の育成に取り組む。

### 1 学校教育目標

「進んで学ぶ子 元気でたくましい子 おもいやりのある子」

### 2 目指す学校像

「夢と志と笑顔のある学校」

### 3 目指す児童像

- (1) 進んで学ぶ子 … 自ら課題に向き合い解決しようとする子に育てましょう。
- (2) 元気でたくましい子 … 最後まであきらめずに頑張れる子に育てましょう。
- (3) おもいやりのある子 … 他者を思いやり、気づき、自分を大切にする子に育てましょう。

### 4 目指す教師像

- (1) 愛情 … 誰一人取り残さない、皆に優しい言葉遣いと人を信じる心を持つ教師
  - ・一人一人の児童をよく理解し、細かく児童をしましょう。
  - ・障害や課題のある児童を排除するようなことはしない。
- (2) 誠実 … 常に子どもに目を向け、自らの役割に責任をもって遂行できる教師
- (3) 笑顔 … どんな時も笑顔を見せられる教師

### 5 経営方針

- (1) 子ども一人一人が輝く学校
  - ・成功体験を積みませよう。何が正しいかを自分で判断できる子にしよう。
- (2) 「学び合い学習」を実践する学校
- (3) 安全で安心、潤いのある学校
  - ・教室では、心穏やかに学習できる雰囲気を作ろう。
- (4) 保護者・地域に信頼される学校
  - ・HPの更新、連絡帳、電話で児童の良さを伝えましょう。
- (5) 教職員が学び続ける学校
  - ・聞ける人になりましょう。 ・ゴールを意識しましょう。
  - ・教師は何のためにいるのかを意識しましょう。

## ☆職員行動指針

- ・どんなに子どもたちが大変でも私たちは、同じ方向を向き、協力して仕事に取り組みましょう。そうすれば、子どもたちもそれを感じ取り自然に落ち着きます。(チーム七本木)
- ・先生方があたたかくて、声かけでいつも励まされます。何かあるとチームで動いて、素早く仕事ができます。温かく声を掛け合い行動しましょう。
- ・多くの先生が休み時間、外で子どもたちと遊んで、子どもたちとコミュニケーションをとります。
- ・人(児童)を先入観で判断することはやめましょう。周りの人たちの思いや自分の行動が相手にどのような影響を与えるか想像できる人(児童)を育てましょう。
- ・こまかしく楽しめた笑顔は見たくない。頑張って努力した先にできた喜びの笑顔を児童の顔いっぱい満ちる一年にしましょう。

## 6 重点目標

「夢と志と笑顔のある学校」

### (1) 学力向上

- ・学習指導要領の着実な実施
- ・基礎基本、学習規律の定着
- ・家庭学習の定着
- ・特別支援教育の充実
- ・ICT 機器や学校応援団を活用した取組
- ・全国、県学調の分析と取組

### (2) 心の教育推進

- ・誰一人取り残さない学年、学級経営
- ・一人一人が認められ、輝く学級経営
- ・道徳教育、人権教育の充実、読書ができる児童を育成する。
- ・「あいさつ・返事・くつそろえ+集中した清掃」、正しい言葉遣い、マナー。
- ・生徒指導、特別活動の充実
- ・合唱を通して、歌声、心が一つになる心地よさを感じてほしい。

### (3) 健康安全教育の推進

- ・体育授業の充実、体力向上
- ・子どもが安心して生活できる安全で美しい環境づくり
- ・休み時間の過ごし方、保健室の正しい利用、給食指導、登下校の指導

### (4) 学び続ける教師のための研修

- ・学校研究課題への挑戦
- ・若手教員、管理職教員の育成
- ・我以外皆我師(故吉川英治)、やりがいを持つ。

☆今後の課題 (非公開)

